

ラクモルハード

欠損部補修・断面修復材
(ポリマーセメントモルタル)

荷 姿



20kg紙袋

適用塗厚

5~60mm

標準施工面積

約0.4m²/袋
(塗厚:30mm)

練りあがり量

13.0ℓ/袋

日本建築仕上材工業会登録	
登録番号	0708032
放散等級 区分表示	F☆☆☆☆
問合せ先	http://www.nsk-web.org/

水濡れ厳禁 無石綿 業務用

特 長

1. ダレることもなく、1発で60mmまでの欠損部修復、断面修復ができます。
2. 耐久性、耐ひび割れ性、接着性に優れています。
3. 高性能の粉末樹脂を配合していますので、規定の水道水と混練するだけで所定の性能を発揮します。

製品仕様

適用下地	コンクリート、モルタル、PCパネル
適用部位	コンクリート、モルタルの欠損部、コンクリート構造物の断面
適用化粧材	セラミックタイル、仕上塗材、防水材、塗床等

上表以外の適用につきましては、お問い合わせください。

試験表

下記の試験結果は、試験方法によって定められた条件によって得られたデータであり、実際の現場での性能を保証しているものではありません。

二瀬窯業(株) 試験室

項目 [単位]	試験結果	品質基準	
曲げ強さ [N/mm ²]	8.7	6.0以上	
圧縮強さ [N/mm ²]	45.7	20.0以上	
付着強さ [N/mm ²]	標準時		
	水湿し	1.1	1.0以上
	ユニレックス3 3倍希釈液	2.3	-
	湿冷後		
水湿し	1.1	1.0以上	
ユニレックス3 3倍希釈液	1.6	-	
吸水量 [g]	19.8	20.0以下	
透水量 [ml/h]	0.1	0.5以下	
長さ変化率 [%]	0.13	0.15以下	

試験方法: 建築改修工事監理指針「断面修復用ポリマーセメントモルタルの品質基準(案)」



二瀬窯業株式会社

Making quality premixed mortar through research and development

関連資材



(一社) 公共建築協会
建築材料等評価名簿掲載材料
吸水調整材(モルタル用)
ユニレックス3
[18kg/缶]
塗布型吸水調整材
(EVA系合成樹脂エマルジョン)

施工方法

1. 下地の確認

下地のぜい弱部分や硬化不良部、劣化部位等は除去し、健全な下地を露出させてください。
予め防錆処理や剥落防止措置等を行ってください。

※浮き・剥落の原因となりますので、下地の清掃は入念におこなってください。

2. 吸水調整

吸水調整材ユニレックス3を水道水で3倍に希釈したものを施工面に塗布して吸水調整を行ってください。

※ドライアウトの原因になりますので、下地への急激な吸水を調整する為に希釈倍率は厳守し、ムラ無く丁寧に塗布してください。

3. 調合

下図の通りに調合し、モルタルミキサー等で練り残しの無い様によく混練してください。

※強度低下の原因となりますので、粉体と水道水の調合割合は厳守してください。

※練置きは夏期20分以内、冬期40分以内とし、練足し、水を加えての練り戻しはしないでください。



4. ラクモルハードの塗付け

十分にコテ圧をかけて下地に材料を擦り込んだ後、すぐに追いかけて所定の厚みになる様に塗付けてください。

※施工厚さや部位(施工厚さが25mm以上の場合や上げ裏部分等)によってはアンカー等を併用してください。

※一度の塗付けは60mm以内とし、塗継ぎする場合は、適切な施工間隔を設けてください。

5. 養生

通風や直射日光を避け、必要に応じて屋内では開口部の閉鎖、屋外ではシート掛け等の養生を行ってください。また、施工後、降雨・降雪のおそれがある場合もシート掛け等の養生を行ってください。

※養生中は、振動や衝撃に十分気をつけてください。

※次工程までは、夏期で3日以上、冬期で7日以上養生期間を設けてください。

注意事項

※本製品の仕様は予告なく変更する場合がありますので予めご了承ください。

1. 気温が3℃以下及び3℃以下になると予想される場合は、施工は行わないでください。
2. 直射日光、風雨時にはシート掛けなど、十分な養生をしてください。
3. ラクモルハードの保管は、パレット等を利用し、地面(床)から離して室内など湿気・通風を避ける場所にしてください。
4. 固まったものの使用は避けてください。
5. ラクモルハードには練水の他、弊社が特に指定するもの以外は混入しないでください。
6. ラクモルハードの品質保持期間は製造後4ヶ月です。



ラクモルハードは安全に正しくお使いください。



ISO 14001取得企業

施工要領・SDS等は別途ご請求ください

20260209.23